

## 2 良食味・多収の水稲極早生系統「兵系69号」の育成

### ねらいと成果

水田の高度利用あるいは大規模農家の経営安定等の観点から、水稲熟期の分散が重要である。本県奨励品種のうち最も熟期の早い「はつごぜん」は極めて早熟で生育期間が短い、収量性がやや不十分であるところから、これに代わる品種として、良食味、多収の「兵系69号」を育成した。

### 内容

極く早熟の「兵系54号」(後の「はつごぜん」)を母、良食味で多収の「キヌヒカリ」を父として1992年に交配した。F<sub>1</sub>、F<sub>2</sub>は加西で養成・個体選抜を行い、F<sub>3</sub>～F<sub>7</sub>は地球の温暖化に対応した高温登熟性の付与をねらいとして、中国広東省で個体・系統選抜した。

1998～2000年に場内において生産力検定調査を行った結果は、表1・2に示すとおりである。

「兵系69号」は、「はつごぜん」より出穂・成熟期が5日程度遅く、短稈、やや長穂で、穂数のやや少ない穂数型の梗種である。「はつごぜん」よりかなり多収で、外観品質もやや優り、食味も良好である。

### 今後の方針

奨励品種決定調査、同現地調査、県農作物改良協会試作ほ等で現地適応性ならびに流通評価を検討し、「はつごぜん」、さらには本系統よりやや晩熟で腹白の発生が多い「フクヒカリ」に代わり得るかを判断する予定である。

田中萬紀穂(中央農技・作物部)

表1「兵系69号」の生育

品種名 系統名	出穂期 (月.日)	成熟期 (月.日)	結実日数 (日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m <sup>2</sup> )	障害の多少				
							倒伏	葉いもち	穂いもち	紋枯病	
兵系69号	7.27	8.30	34	76	19.9	417	1.3	1.0	0.3	1.8	0
比) はつごぜん	7.22	8.24	33	81	19.3	446	1.3	0.8	1.0	1.2	0

注-1) 播種期:5月11日、移植期:6月1日、施肥量(Nkg/a):基肥(代かき前)0.4-幼形期0.2

注-2) 障害の多少は0(無)～5(甚)を示す。

表2「兵系69号」の収量・品質

品種名 系統名	収量				玄米			
	籾重 (kg/a)	籾歩合 (%)	精米重 (kg/a)	同左比率 (%)	屑重 (kg/a)	米容積 (g/l)	千粒重 (g)	品質
兵系69号	72.3	79	57.4	122	6.6	835	21.6	4.0
比) はつごぜん	61.6	76	47.0	100	4.7	840	21.6	4.5

注) 品質は1(上上)～5(中中)～9(下下)を示す。

検査等級は神戸食糧事務所社支所の調査による。

表3「兵系69号」の食味官能調査成績

試験年次	品種・系統名	総合評価	パネル数
1998	兵系69号	0.320	25
	比) はつごぜん	0.000	
1999	兵系69号	0.304	23
	比) コシヒカリ	0.000	
	参) はつごぜん	-0.043	
2000	兵系69号	-0.333	24
	比) コシヒカリ	0.000	
	参) はつごぜん	-1.000	

注-1) 総合評価:-2(まずい)～2(うまい)

-2) パネルは、中央農業技術センター職員